

沢村貞子 さわむら けいこ 俳優、隨筆家。明治四十一年十一月十一日東京生れ。平成八年八月十六日歿（二九八一歳）。本姓大橋。父は歌舞伎俳優行柴傳藏。また兄澤村國太郎、弟加東大介と共に俳優として有名。日本女子大學在学中、新築地劇團研究生となり退學處分。のち主に映画界で活躍。

著書『シナリオ入門』（合著・シナリオ研究十人会編、昭和二十七年五月）『千白宝文館』（『貝のうた』（昭和五十八年二月）『千白新潮社』（『新潮文庫』（『わたしの二面鏡』（昭和五十八年九月十五日朝日新聞社）、『ぶらり母さんと』（植木等対談、昭和六十年七月十九日岩波書店『岩波ブックスレット』（『わたしのおせりかひ談義』（昭和六十一年六月）『千白光文社』（『わたしの脇役人生』（昭和六十一年四月）『千白新潮社』（『新潮文庫』（『わたしの献立日記』（昭和六十二年十一月十五日新潮社）、『寄り添って老後』（平成二十二年十一月）『千白新潮社』等。山崎洋子著『沢村貞子とひょう人』（平成十六年十一月）『千白新潮社』刊。

